

2019年4月4日

参加チーム 各位

一般社団法人 大阪府サッカー協会  
フットサル委員会

## JFA バーモントカップ第29回全日本U-12フットサル選手権大会大阪大会 大会要項

### 記

大会名称：JFA バーモントカップ第29回全日本U-12フットサル選手権大会大阪大会

主催：公益財団法人 日本サッカー協会

主管：一般社団法人 大阪府サッカー協会

協力：一般財団法人 日本フットサル連盟

一般社団法人 大阪府サッカー協会フットサル委員会

一般社団法人 大阪府サッカー協会フットサル連盟

特別協賛：ハウス食品グループ本社株式会社

日程・会場：2019年4月14日(日)J-Green 堺屋根付きフットサルコート

2019年4月20日(土)J-Green 堺屋根付きフットサルコート

2019年4月21日(日)マグフットサルスタジアム

参加資格：

(1) フットサルチームの場合

① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 は 2 名以内)

(2) サッカーチームの場合

① JFA に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

② 前項のチームに所属する2007年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 は 2 名以内)

(3) 1チームの登録選手は20名までとする。また、チーム役員は8名までとする。

(4) JFAの本大会登録を行うチームであること(大会登録票の提出)。

(5) 成人で、チームおよびチーム関係者の行動を掌握できる、引率者がいること。

- (6) チームまたは個人でスポーツ傷害保険に加入していること。

参加チーム数: 23 チーム

大会方式:

- (1) 1 次ラウンド

3 チームでのリーグ戦を 5 ブロック、4 チームでのリーグ戦を 2 ブロック行う。

3 チームでのリーグ戦から上位 2 チーム、4 チームでのリーグ戦から上位 3 チームが決勝トーナメント 1 回戦に進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 抽選(くじ引き)

- (2) 決勝ラウンド

16 チームによるノックアウト方式で行う。

競技規則: 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

競技会規定: 以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ

① 大きさ: 原則として 40 m × 20 m

センターサークルの半径: 3 m

ペナルティーエリア四分円の半径: 6 m

ペナルティーマーク: 6 m

第 2 ペナルティーマーク: 10 m

交代ゾーンの長さ: 5 m

タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 5m

② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック: 4 m • コーナーキック: 4 m • キックイン: 4 m

- (2) ボール

試合球: 3 号ボール

- (3) 競技者の数 (登録は 20 名まで)

競技者の数: 5 名

交代要員の数: 7 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内

(4) チーム役員の数（登録は8名まで）

ベンチ入り:3名以内

※ベンチ入りするには所定の手続きを完了する事。(参照:注意事項)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を大会登録票に記載し、各試合には正・副ともに必ず携行すること。また、GK がトラウザーズを着用する場合、登録されたショーツと同一の色彩でなければならない。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。(黒や紺は認められない)

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩・デザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に大会登録表に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。布貼りの場合は4辺を全て縫い付け、大会本部で許可を得たもののみ認められる。テーピングでの番号表記は認められない。

(オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、大会実施年度のJFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。

(キ) その他については、大会実施年度のJFA「ユニフォーム規定」に則る。

靴:J-GREEN 堺では、スパイクシューズは認められない。

マグフットサルスタジアムでは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。

**(※ピッチ面を傷つけたり、着色する恐れのあるシューズは認められない)**

ビブス:交代要員は、競技者と明確に異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 1次ラウンド・決勝ラウンド1回戦:20分間(前後半各10分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(前半終了から後半開始まで)とする。※ランニングタイムの為、累積ファウル・タイムアウトは無し。

② 決勝ラウンド(準々決勝以降):20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。

- ③ フレンドリーマッチは10分のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

- ① 1次ラウンド:引き分け
- ② 決勝ラウンド(決勝を除く):PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ③ 決勝:6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

罰則規定: 大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

※1次ラウンドで受けた警告は、決勝ラウンドには持ち越さない。但し、グループリーグ最終試合で2回目の警告を受け退場となった場合、決勝ラウンド1回戦には出場できない。

大会中に退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

※大会中に退席を命じられた役員は、次の1試合にベンチ入りできない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。

※片方のチームが試合開始時に3人未満の場合は、【0-3】の不戦敗とする。

※試合途中で片方のチームが3人未満になった場合や、その他の理由で試合が打ち切りとなった場合は【0-3】、もしくは打ち切りとなった時点で【0-3】以上の点差がついていた場合はその結果とする。

注意事項: [試合に関して]

- 1) 各日程の第一試合のチームは9:15以降にピッチに入場することができる。
- 2) 1次ラウンドは前の試合のキックオフ時(第一試合は9:30)に、決勝ラウンドは試合開始予定時刻の60分前(第一試合は9:15)に、大会運営本部または大会運営委員会指定の場所でマッチコーディネーションズミーティングを行う。その際、①選手証、②試合毎のメンバー登録用紙(ユニフォーム欄のみ空白)、③正副のユニフォーム(FP、GK2セットずつ、合計4種類)を持参すること。
- 3) ユニフォームに広告を掲示している場合は、JFAから発行された回答書および申請書を携帯すること。
- 4) ベンチ入りする役員は、キックオフ予定時刻の30分前まで(1次ラウンドはマッチコーディネーションミーティング時)に、運営本部にてADカードを受け取り、試合中は常にADカードを提示していなければならない。ADカードは試合終了後、速やかに運営本部へ(1次ラウンドは各チームの予選終了後)返却する。
- 5) 試合中に飲めるのは水のみとする。その他の飲料はフロア内やフットサルコート内に持ち込まないこと。飲水場所は会場の使用規定に従うこと。

- 6) ベンチでの氷のう袋の使用を認める。ただし、ビニール袋など水滴が周りに漏れるものは、飲水場所での使用のみとする。また、その使用により床やシートを濡らした場合は自チームで用意したタオル等で拭き取ること。
- 7) 別紙スケジュール表に従い、各試合の審判を派遣すること。

[審判に関して]

- 1) 審判員について1次ラウンド・決勝ラウンド1回戦は各チーム帯同審判員(有資格者)にて、準々決勝以降については(一社)大阪府サッカー協会より派遣する。帯同審判員は試合ごとに審判員証を携帯し、試合開始前にピッチ担当の役員(兼タイムキーパー)に提示する。
- 2) 試合を担当する審判員は試合開始 10 分前に、担当する試合の前に自チームの試合がある場合は試合終了後速やかに担当ピッチに集合すること。
- 3) **審判を担当する者は必ず審判服を着用すること**
- 4) 各チームは、JFA 公認フットサル審判員(ユース審判員を除く)の帯同審判員登録を 1 名以上必要とする。※1人の審判員が複数のチームが帯同審判員として登録することは認められない。

[その他]

- 1) 大会登録票に記載するチーム名は漢字、ひらがな、カタカナであれば問題ないが、英語など外国語での表記は不可とする。  
(エフシー → FCは可、おおさか → OSAKAは不可)
- 2) 代表者会議以降の大会登録票の選手や役員の追加や変更は原則認めない。
- 3) 優勝チームは**全国大会(2019年8月10日～12日:東京都駒沢体育館を予定)**に出場する権利と義務を有する。
- 4) 優勝チームと準優勝チームを表彰する。

(一社)大阪府サッカー協会:

〒550-0004

大阪市西区靱本町1丁目7番25号 イトーダイ靱本町ビル6F(HPに地図有り)

※協会に大会担当者は常駐しておりませんので、各種問い合わせはメールにてお願いいたします。電話での問い合わせはお控えください

メールアドレス:jimu@ofa-futsal.jp